

広島大学 脳・こころ・感性科学研究センター 〒734-8551 広島市南区霞一丁目2番3号

2020.04

脳・こころ・感性科学研究センター
 Mind・Brain・Kansei
 脳
 感性



BMK

center for Brain, Mind and Kansei sciences research

脳・こころ・感性科学研究 (BMK) センター

Center for **Brain, Mind and KANSEI** Sciences Research

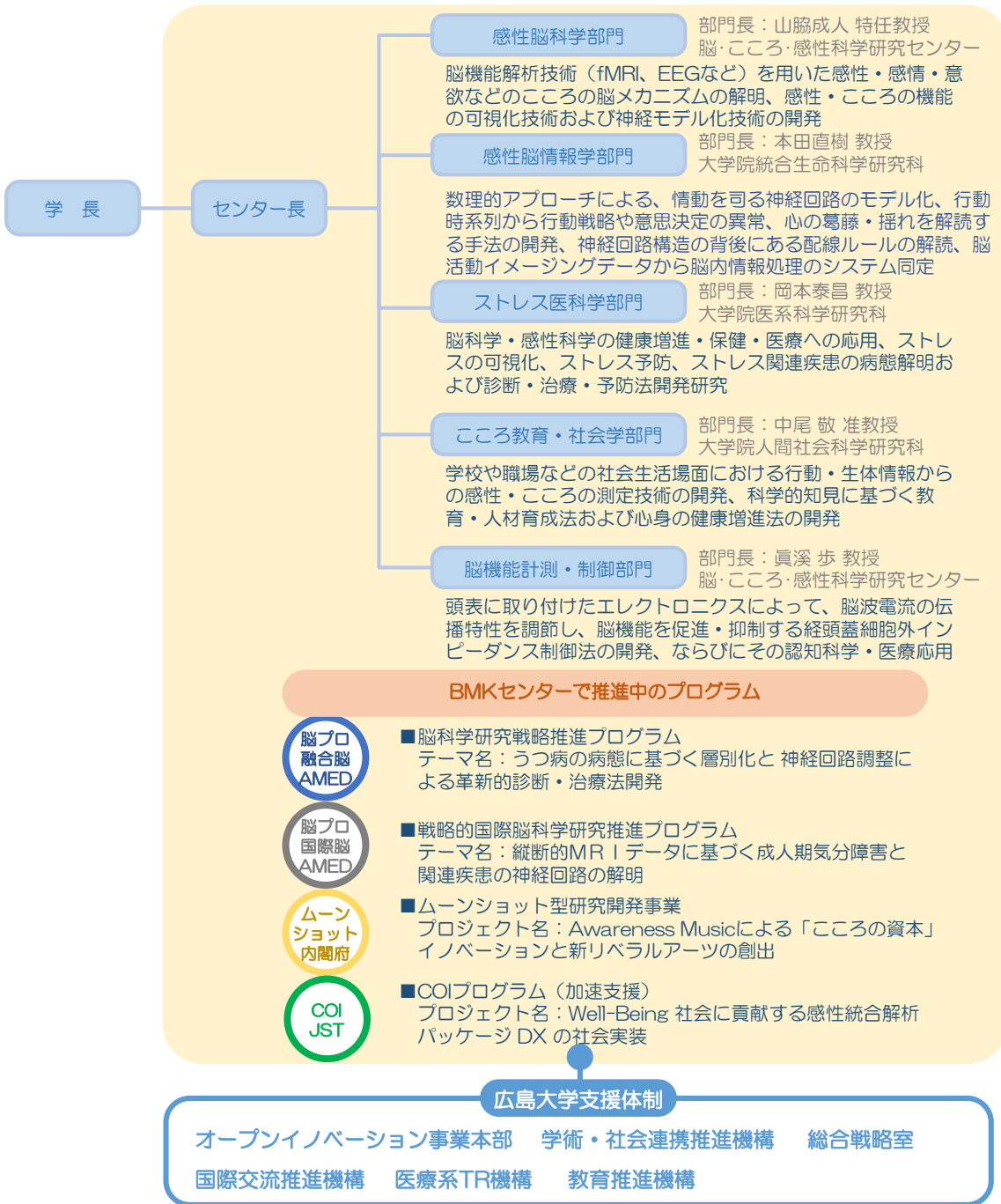
脳・こころ・感性科学研究センターは、4部門（ストレス医科学・感性脳科学・こころ教育社会学・人間拡張学）が連携する広域学際研究の推進を目的として2018年10月に設立しました。2020年4月には脳機能計測・制御部門を加えた5部門にて人間の本质である“脳・こころ・感性”を、脳科学を中心に、医学、工学、情報科学、人文社会科学、脳機能計測・制御など分野融合的に探求し、感性科学の学問体系を確立するとともに、新たな大学院教育による人材を育成します。

さらに、その成果を教育、健康、医療、ものづくり、ビジネスなどに社会実装し、こころ豊かなハピネス社会の実現を目指します。



センター長 山脇 成人

センターの体制・役割



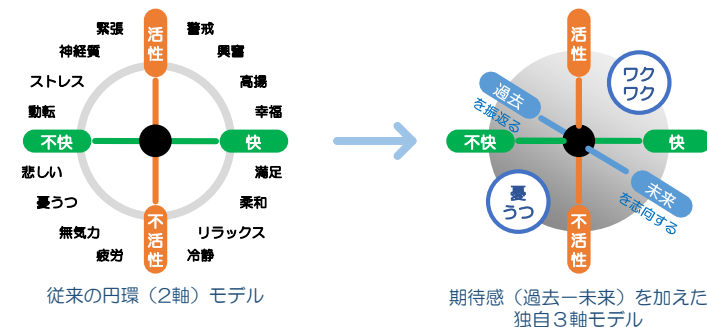
当センターは、広島大学における「脳・こころ・感性」に関する中核研究施設となっており、感性のネガティブからポジティブまでの脳科学の研究、教育（人材育成）、産学連携（社会実装）を展開する、世界でオンリーワンのグローバル拠点です。本拠点は文部科学省・革新的イノベーション創出プログラム（COI STREAM）「精神的価値が成長する感性イノベーション拠点」および日本医療研究開発機構（AMED）脳科学研究戦略推進プログラム「うつ病研究拠点」、内閣府/JST「ムーンショット型研究開発事業」などの公的研究費の補助を受けており、感性脳科学の研究および教育を推進するとともに、健康、医療、教育、ものづくりへの社会実装を展開する企業との産学連携を積極的に推進しています。

センターの活動

世界オンリーワン **ネガティブからポジティブまでの感性の脳科学研究拠点**



感性可視化の例 独自3軸モデルによるワクワク感の数値化



独自3軸モデルによる感性の可視化（ワクワクメータ）

快 + 活性 + 未来 → 数値化